

第36回全国ママさんバスケットボール交歓大会 ママさんルール ＜平成29年度版＞

I 参加資格

1. (公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチーム及び競技者で、各都道府県バスケットボール協会 及び 各都道府県家庭婦人バスケットボール連盟から推薦されたチームとする。
2. 一般の部の競技者は既婚の女性と本年度内に43歳以上となる女性とする。
3. シニアの部の競技者は本年度内に43歳以上となる女性とする。
4. シニアの部のチームは43歳以上の競技者のみで年度登録した「シニア単独チーム」とする。
5. チームスタッフ内で試合の指揮を執るものは(公財)日本バスケットボール協会に登録された JBA 公認コーチ (E-1 級以上) の資格保持者でなければならない。
*資格保持者がゲームに出場しているときは、ベンチメンバーにゲーム指揮の指示をする事が出来る。

II チームの構成

チームの構成は、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上18名までの計22名以内とする。但し、シニアの部出場チームの選手は8名以上とする。

III ゲームの開始

1. 出場チームは一般の部は5名、シニアの部はベンチに8名以上の選手を揃えていなければ、ゲームを始める事は出来ない。
2. 競技開始時間は原則として指定時刻によるが、前試合が遅れた場合は、前試合の終了10分後に開始する。
3. 競技開始時間の15分を過ぎても競技者が揃わない場合は没収試合とする
但し、大会中に病気・怪我等の不測の事態が起きたときは、速やかに本部に申し出ること。
*ゲームを没収されたチームの所属する都道府県連盟にはペナルティを与えることとする。

IV 競技時間と出場

1. 競技時間は8分のピリオドを4回行い、インターバル1分、ハーフタイム8分とする(8-1-8-8-8-1-8)。
2. 同点の場合は1分の後に3分の第1延長を行う。第2延長は第1延長終了時の競技者により、各チーム1本ずつフリースローを行い、同じ回で成功・不成功となった時点で成功したチームの勝ちとする。
3. タイムアウトは第1～2ピリオドは2回、第3～4ピリオドは3回、延長時は1回とることができる。
4. シニアの部は、選手登録の最低8名が必ず出場しなければならない。
第3ピリオドまでに8名が出場していない場合、第4ピリオドのスタートメンバーとして該当選手は出場しなければならない。また、身体に異変を感じた時は自ら審判に申し出て交代することができる

V ユニフォーム

1. ユニフォームとはシャツとパンツのことをいう。
2. チームのユニフォームは全員が同じ色、形のものとする。シャツとパンツは出来るだけ同色のものとする。パンツより長いアンダー・ガーメントをはいてもよいが、パンツと同様の色とする。
3. ゲーム中は、シャツの裾をパンツの中に入れておかなければならない。但し、外に出すようにデザインされたものを着用する場合は、着用方法をチームで統一する事。
4. ユニフォームからはみ出してしまうサポーター様のものはユニフォームと同様の色でなくてもよいが、下肢部のものは膝下まで、大腿部のものは膝上までのものでなければならない。
5. 各チームは淡色と濃色の2種類のユニフォームを用意する。淡色のユニフォームの色は白色とし、濃色は白以外の濃い色とする。
6. プログラム記載のチーム番号の若いチームが淡色のユニフォームを着用する。

上記以外は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則に基づく。